

和洋女子大学 教職課程・資格課程センター



教職課程

未来を育てる
学びのバトンをつなぐ



司書関連課程

本と人をつなぎ
知をひらく



博物館学芸員課程

文化と自然を
未来へつなぐ



教職課程・資格課程センターは、教職課程、司書課程（司書教諭・学校司書を含む）、博物館学芸員課程を履修し、免許・資格の取得を目指す学生たちに充実した教育支援を行うために設けられた教育拠点です。和洋女子大学では、専攻する学術の知見を深め広げるために、免許・資格の取得を教育の柱の一つに掲げています。学科の学修を主専攻とするならば、各課程における免許・資格を取得する学びは副専攻にあたります。大学時代に複数の学問を修めることができるのです。また、免許・資格は、卒業後の進路選択を広げることにもつながります。

教職課程・資格課程センターでは、各課程の履修ガイダンス、教育実習・学外実習、学校ボランティア、教員採用試験対策講座、図書館や博物館の見学、講演会などの様々な企画を立案・実施します。授業はもちろんですが、これらの多彩な学びを通して、豊かな“心”と確かな“技術”を兼ね備えた教員・専門職員となれるように様々な形でバックアップしたいと考えています。

（教職課程・資格課程センター長 菱田隆昭）



和洋女子大学

教職課程

受け継がれる教育への思い
つなげる未来への学び



未来を育てる、学びのバトンをつなぐ

—その思いを、未来を育てる力につなげよう—

和洋女子大学は、1897（明治30）年、堀越千代先生によって和洋裁縫女学院として誕生しました。創立当初より高等女学校や小学校の裁縫科・家事科（今の家庭科）の教員養成を教育目的に掲げ、一世紀以上にわたって多くの教員を育て社会に輩出してきた歴史があります。

「自立した女性」を育成する本学は、免許・資格取得にも力を入れ、2026（令和8）年に教職課程・資格課程センターを設立しました。「和魂洋才」「明朗和順」という教育理念を受け継ぎながら、人を支える“心”と“技術”を大切にしたい教員の養成にあたっています。和洋出身の先生は、優しい先生が多いと言われます。自分の意思をしっかりと持ちながらも、他の人の言葉にも耳を傾け、明るく朗らかで協調性のある“和洋らしさ”が、教員の土台として身につけているからだと思います。「先生になりたい!」という学生たちが夢をかなえ、卒業生が充実した教員人生を送ることができるよう教職課程・資格課程センターは力を尽くしてまいります。（菱田隆昭）

本学が求める教員像

- ① 教育に対する熱意と使命感をもつ教員
- ② 高い専門性と実践的指導力のある教員
- ③ 豊かな人間性と思いやりのある教員
- ④ 社会人として優れた識見をもつ教員



U. H. さん（人文学部 日本文学文化学科（4年））

教職課程での学びは、教育への探究・自身の弱点の克服により、人間力を向上させる契機となりました。教育実習では、個別対応と全体を動かす塩梅の難しさに直面しました。「想定外」を肌で感じ、上手くいかない授業からも次を考える試行錯誤の中、人に教えることを通じ、自分こそ多くの学びを実感しました。失敗の経験を自身の学びや成長へと昇華させることができました。また、大学までの学びを噛み砕きつつ、生徒に伝える楽しさを知りました。最初は人前でタジタジだったものの、徹底した準備で自信をつけ、思いや考えを伝えられるまでに成長できたと思いました。教員採用試験や単位取得云々ではなく、人に教え・考えさせる立場としての責任やあるべき姿を会得した貴重な学びとなりました。



W. N.さん

（卒業生、千葉県立高校の教諭）

教職課程を履修して印象に残っていることは、教育実習です。はじめは、生徒を目の前にしての授業で思うようにいかず悩むこともありましたが、先生方のご指導や生徒たちの笑顔に支えられ、充実した3週間となりました。今年度、新任教員となり、初めてのことで毎日が新鮮で発見の連続ですが、日々やりがいを感じ、楽しみながら教員生活を送ることができています。



石川 昭代先生

（卒業生、教職課程の相談員）

私は、4年前に教員を定年退職し、昨年から相談員として母校である本学にお世話になっております。教員は、時には成果がすぐ見えず悩む日々を送るかも知れません。しかし、教員の言葉や行動が、何年も経ってから生徒の背中を押すこともあるのです。教育とは、時間をかけて芽吹きを見守る種蒔きだと私は思います。こうした職業は、そうはありません。後輩の皆さん、教職に挑戦してみませんか。皆さんの決意は、相談員として全力で応援して参ります。

科目トピック

教職入門

教員という仕事について、その魅力や課題も含め経験談を交えながら説明します。併せて、教職課程の学修の見通しを理解し、教職を学ぶ心構えを身につけます。

教職セミナー

本学の佐倉セミナーハウスでの宿泊を通して、近隣小・中学校での授業観察やOG教員の講話、模擬授業などのプログラムで教員としての学びを深めます。

介護等体験

特別支援学校と社会福祉施設での体験学習、事前事後の学習を通して、個人の尊厳、社会連帯の理念を学び、教員としての資質を高めます。

教職実践演習（中・高）

教職課程の学修を振り返り、様々な立場で教育に携わるゲストスピーカーの話聞き、教職に就くための課題を見つける集大成の科目です。

教育実習

中学校または高等学校において、3週間の学校教育を実践的に学びます。授業を行い、生徒と関わった経験は、教員人生に大きな影響を与えます。



教職課程（中・高）学びの流れ

- ★各学年の前期・後期に教職課程ガイダンスを実施し、該当年次に取得が必要な科目の説明や各実習に臨む学生に向け、丁寧に説明をし、学習の準備を進めます。
- ★教職課程担当教員が1年次より（前期・後期）の科目を担当し、履修学生の状況把握を行います。
1年次前期科目：教職入門、後期科目：教育原理（教職）、教育心理学
- ★教職経験豊富な相談員（校長経験者等）による個別の相談支援体制が整っています。

未来の教員へ

1年次から4年次までの学び



教員採用試験対策講座・模擬試験の実施

演習形式で過去問題を解き、個人面接・集団面接・模擬授業などの練習を繰り返しています！

1年生では「教員のキャリア形成に関するガイダンス」、2年生・3年生では「時事通信採用試験対策講座」、教職サポート室相談員の先生方による「対策講座」「春期対策集中講座」、4年生では「一次試験対策講座」「二次試験対策講座」と体系的に対策講座が組まれています。

教職実力アップセミナー

授業科目以外にも、教員になるために必要な力の修得を目的としています！

4年生による「教育実習報告会」や「教員採用試験受験報告会」、教育委員会の方による講話「先生っていいもんだ」、「ちば！教職たまごプロジェクト（通称、たまプロ）報告会」を開催しています。参加学生からは、「実際の教育現場の様子が分かりました」「教師になりたいと強く思いました」という声が寄せられています。

相談員について

教職・資格サポート室には、教職経験豊富な相談員の先生方が「月・水・金」に在室しています！

相談員の先生方は、教職を目指す学生に対し、進路支援や学習相談、採用試験対策などを行います。また、教職履修カルテに基づく面談、教員採用試験の志願書や小論文の添削など、学生への個別指導も充実しています。

教職・資格サポート室について

教職・資格サポート室では、教員免許状の取得に関わる相談支援などを行っています！

たとえば…教職課程の履修指導、介護等体験・教育実習などの相談

【開室時間】月～金：9時～17時、土：9時～14時 ※祝日や長期休みは異なる場合があります。

教職課程をちょっと面白くしたい仲間（おもなか）

**教職課程を
ちょっと
面白くしたい
仲間募集**

面白くしたい仲間（通称：おもなか）

- ・教職課程で、学生の関心を惹きつけるような活動に関わってみたい人が

こんなことをやる予定です

- ・T-Roomの利用（小の模試・模擬講義）
- ・オンライン（Zoom）による授業録画の企画
- ・教職課程の広報
- ・学年・学科を超えた交流
- ・教職対策や模擬授業などの自主勉強会の企画
- ・その他、みんなで考えていこう

参加条件

- ・特になし（将来教員志望がよいとOK）

※活動日は不定期です。各学年ごとに自主参加可能です。
お問い合わせは、教職課程 omomaka へ、個別指導 ルナちゃんへ

**教職課程を学生の視点からもっと楽しく参加しやすい場所に
したいという思いから生まれた学生団体**

教職課程の広報活動やイベント企画、学年・学科を越えた交流などを通して、「こんな活動があったらいいな」「もっとこうしたい」という学生の声を形に！



T-Roomについて



考える。試してみる。語り合う。

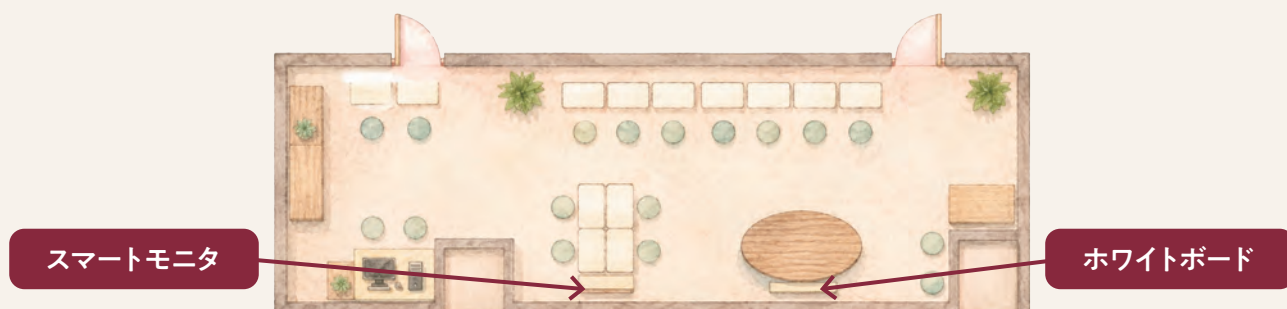
T-Roomは、学生が仲間とともにアイデアを形にしながら、
教師としての学びを深める創造と対話の空間です。

T-RoomのTは、Think (考える) Try (試してみる) Teacher (教師) の頭文字であり、かつ「問い」や「対話」のTでもあります。良質な問いと対話が生まれる場所であってほしいという願いがあります。また、T-RoomはTearoom (喫茶室・茶室) とも聴こえるかと思います。喫茶店のように学生が集って話し合う場であり、かつこれまでの「わよらかフェ※」の雰囲気を継承する意味も込められています。(塚原望)

※「わよらかフェ」：“カフェ”のようにリラックスした雰囲気の中で、基礎学力の向上や一般教養を身につける授業外の学習講座で2025年度まで開講され、今後「教職・資格カフェ」となります。

教材構想室 T-Room 1 -Think- 通称 T1

教職課程・資格課程を登録している学生が、模擬授業や実習の際に使う教材の構想・作成を行うところ



授業構想室 T-Room 2 -Try- 通称 T2

教職課程・資格課程を登録している学生が、模擬授業を行うところ



教職・資格カフェ

旧「わよらかフェ」が、「教職・資格カフェ」として新しくスタートします。

これまでの「わよらかフェ」の雰囲気を受け継ぎながら、教職課程・司書関連課程・博物館学芸員課程に関するさまざまなテーマのカフェを開催します。各課程を履修している学生を対象としたカフェに加え、誰でも参加できるカフェも企画しています。

【これまでの実施例】

- 博物館へ行こう！
- 博物館でボランティアしよう！
- アイスブレイクお試しカフェ

博物館学芸員
課程で紹介!!

司書関連課程

本が好き！人の学びを支えたい！
—そんな思いを、将来の仕事につなげよう—



本と人をつなぎ、知をひらく

資格について

司書

司書とは、地域の公共図書館でさまざまなサービスに携わる専門職員のこと！

図書や雑誌、視聴覚資料や電子書籍などの収集・整理・提供・保存のほか、利用者一人ひとりの調べものや読書活動を支援し、読み聞かせなどイベントの企画・運営も行います。本学では、毎年数名が公共図書館や学校図書館に就職しています。

司書教諭

司書教諭とは、学校図書館を運営し、生徒の情報活用能力の育成、読書活動の指導を行う教員のこと！

学校図書館の管理・運営を担い、学校での教育活動全体に学校図書館の効果的な活用を促す役割を果たします。中学校・高等学校の教員免許状とあわせて取得する資格で、教諭となった卒業生の多くが司書教諭を経験しています。

学校司書

学校司書とは、学校図書館の運営を担当する事務職員のこと！

図書の整備や貸出業務、読書環境づくりなどを通し、学校図書館の日常的な運営を担います。本学では、国が定めるカリキュラムを履修し、大学が発行する履修証明書によって、学校司書として必要な知識と技能を身につけることができます。

NEW

2026年度より
学校司書課程が
新設されました！

図書館の現場を見に行こう！

2026年度は以下の図書館・施設を訪問します。
書庫や作業室など普段は立ち入ることのできない内部を担当者のご説明を伺いながら見学します。

(夏休み、自由参加)	(秋、授業内訪問)
国立国会図書館	千葉商科大学付属図書館
国際子ども図書館	東京科学大学国府台図書館
市川市中央図書館	筑波大学附属聴覚特別支援学校
東京子ども図書館	和洋国府台女子中学校高等学校
食の文化ライブラリー	
ポプラ社	
図書館流通センター	

現役司書から学ぶ

現職の図書館職員を招いての講演会を年に1回、秋に開催しています。

2026年度は司書、司書教諭として活躍されている卒業生をお招きします。



資格取得者・課程履修者(2025年度)

(資格取得者数)	(課程履修者総数)
司書：19名	司書：123名
司書教諭：5名	司書教諭：24名

博物館学芸員課程

先人たちが残してきた
資料や文化を後世に伝えていくために
一知識と技術を身につけ、
世界に、そして未来につなげようー



文化と自然を未来へつなぐ

博物館学芸員資格とは

学芸員とは、博物館や美術館などで資料および作品の収集・保管・展示および調査研究を行う専門職員のこと！

近年では、公立に限らず、私立（財団や企業）が運営する文化施設も増えており、学芸員資格取得者の活躍の場が広がっています。また、文化財や地域資源に接する分野でも役立つ資格としてニーズが高まっています。



資料の収集



保存・管理



展示・解説



調査研究

本学博物館学芸員課程での学び

博物館学芸員課程では、必修科目11科目19単位と選択科目4科目8単位を履修！

「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」の学内実習（4年次）では、実物資料を用いて考古・歴史・民俗などの資料の取り扱いやそれぞれの特性、保存方法などを学びます。さらに、和洋女子大学文化資料館と連携し、ミュージアムグッズの企画・デザイン・製作や学生自身が企画・運営する「学生展」を開催して、現場で活用できるスキルを修得します。

「博物館に行こう！」

「博物館でボランティアしよう！」

カフェの実施（教職・資格カフェの紹介）

博物館施設を見学したり、博物館で開催するイベントにボランティアやボランティア補助として参加したりして、専門的な視点で博物館を見学する、または博物館行事を支える課外授業を年に数回企画しています。

一部のプログラムは博物館学芸員課程を受講していなくても参加できるものもあります。



博物館実習（学内）



見学実習（千葉県立中央博物館）

学部 / 大学院の教職課程・資格課程において取得できる免許・資格一覧

学部/研究科	学科・専攻	免許の種類
人文学部	日本文学専攻	中学校教諭一種免許状（国語）
		高等学校教諭一種免許状（国語・書道）
		司書、司書教諭、学校司書
		博物館学芸員
	書道専攻	中学校教諭一種免許状（国語）
		高等学校教諭一種免許状（国語・書道）
		司書、司書教諭、学校司書
		博物館学芸員
	文化芸術専攻	司書、学校司書
		博物館学芸員
国際学部	英語コミュニケーション学科	司書、学校司書
		博物館学芸員
		幼稚園教諭一種免許状（幼稚園教諭）
		司書、学校司書
	国際学科	司書、学校司書
		博物館学芸員
家政学部	健康栄養学科	栄養教諭一種免許状（栄養教諭）
		博物館学芸員
	生活環境学科	中学校教諭一種免許状（家庭）
		高等学校教諭一種免許状（家庭）
AIライフデザイン学部	AIライフデザイン学科	司書、司書教諭、学校司書
		博物館学芸員
人文科学研究科	英語文学専攻 修士課程	司書、学校司書
		博物館学芸員
	日本文学専攻 修士課程	中学校教諭専修免許状（英語）
		高等学校教諭専修免許状（英語）
総合生活研究科	総合生活専攻 博士前期課程	中学校教諭専修免許状（国語）
		高等学校教諭専修免許状（国語）
		中学校教諭専修免許状（家庭）
		高等学校教諭専修免許状（家庭）

※2026年度履修ガイドに基づいて作成しています

〈問い合わせ先〉
 〒272-8533
 千葉県市川市国府台2丁目3番1号
 和洋女子大学 教職課程・資格課程センター
 TEL：047-371-1785 FAX：047-371-1923

【教職課程・資格課程センター HP】 【和洋女子大学Instagram】 【和洋女子大学HP】

